



古川岳展望所からの眺望

古川岳遊歩道

佐々町の西側にそびえる古川岳連山は南端の『城の辻』に始まり、北へ『前岳』、『三尊岳』、『中岳』と連なる山々をいいます。

平安時代の977年、連山の最高峰三尊岳の頂上に三尊大明神が創建されました。そして、1000年余りを経た今でもその信仰は三柱神社(佐々町羽須和免)に受け継がれています。

また、戦国時代には、『城の辻』の頂上付近に『鳥屋城(とやじょう)』が築かれ、平戸松浦氏の防衛の拠点となりました。永禄時代(1560年頃)の合戦では約1,000人の将兵が集結したとの記録があります。

尾根から尾根へ続く道筋には、昭和の初め頃10体の石仏が寄進されており、往時の人々の古川岳への篤い信仰が偲ばれます。

このような歴史的背景に触れながらトレッキングを楽しめればと、全長約3.3kmに及ぶ古川岳遊歩道が設けられました。

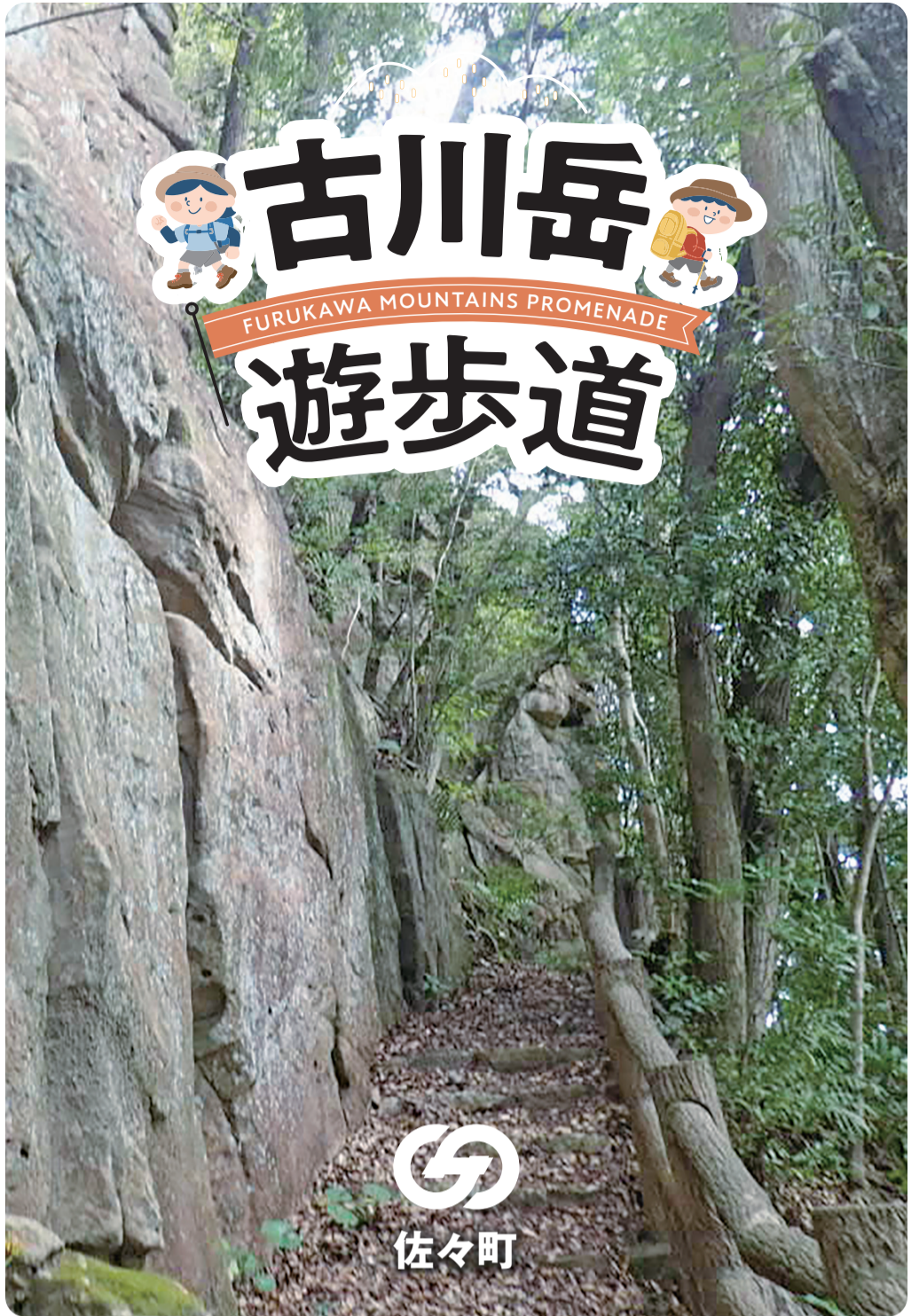
変化に富んだ遊歩道では、四季折々の自然に触れることができ、訪れる人々の心を和ませてくれます。

皆さんも豊かな自然や歴史あふれる古川岳で、森林浴を楽しんでみませんか。

佐々町役場 企画商工課 商工観光班

〒857-0392 長崎県北松浦郡佐々町本田原免168番地2
TEL: 0956-62-2101 FAX: 0956-62-3178
E-mail: shoukoukankou@saza.nagasaki.jp

令和6年3月発行
(2024年)



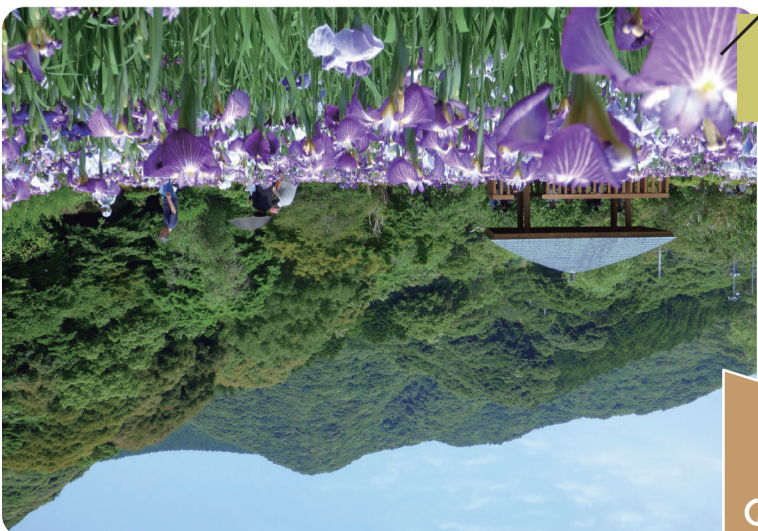
皿山公園から1.5km、古川岳の麓にある真竹谷広場には、全国でも珍しい11品種約60本のしだれ桜が植樹され、4月上旬ごろに満開を迎えます。春のひと時、ウグイスのさえずりと咲き乱れるしだれ桜に癒されてみませんか。

真竹谷のしだれ桜



皿山公園の花菖蒲園では、県北一を誇る2万株の花菖蒲が、毎年5月下旬から6月上旬に見ごろを迎えます。様々な種類の花菖蒲が植えられており、満開の様子は、まさに紫のオーケストラです。

皿山公園の花菖蒲



遊歩道周辺の景色

- ①遊歩道内の火気使用は、山火事の原因となります。喫煙はご遠慮ください。
- ②ゴミは、各自で持ち帰りましょう。
- ③樹木や草花を採取したり、傷つけたりしないようにしましょう。
- ④柵外に出ると大変危険ですので、遊歩道内を歩行しましょう。
- ⑤自身に合ったペースで、ゆっくりとした散策をお楽しみください。

遊歩道登山・散策のルール

落ち葉に覆われた階段の多い遊歩道なので、しっかり準備して散策しましょう。



古川岳遊歩道

